

『 経営者向け・新春セミナー 』 開催のご案内

(社)京都府情報産業協会では平成23年新春に向けて、「経営者向け・新春セミナー」を開催いたします。さて、杉本家は江戸期創業の京商家で、現存する杉本家住宅は京都市内でも最大級の町家です。築140年を超える現住宅は国の重要文化財にも指定されており、杉本家代々の暮らしのしきたりや年中行事の作法等を記した古文書や什器・祭具類等の文化的価値も高く評価されています。

今回、杉本家十代目であり料理研究家としてTV雑誌等で活躍しておられる杉本節子氏をお招きし、杉本家に伝わる古文書の一つである「歳中覚(さいちゅうおぼえ)」を紐解いて頂き、江戸時代から京商家に伝わる食のならわしを中心に、モノを大切に作る心や先人の知恵が詰まった暮らしを紹介して頂く事になりました。

この杉本家の暮らしぶりについては、2007年3月と2009年11月の2度に亘り、BS NHK ハイビジョン特集「杉本家 歳中覚の日々 京の町家200年のレシピ」でそれぞれ約2時間放送・紹介されました。こうした質素儉約の精神は、ご存知の通り、現在、「MOTTAINAI(もったいない)」という言葉であらたに世界的に見直されてもいます。

今や環境活動のシンボリックな言葉として広く使われているこの「MOTTAINAI(もったいない)」という言葉に込められた精神を、200年以上に亘り脈々と受け継ぎ今に伝える杉本家。その人と環境に優しいライフスタイルから、食糧・ゴミ・地球環境・健康など現代の我々が抱える様々な問題解決のヒントを学びます。

なお、終了後は恒例の賀詞交歓会を予定致しておりますので、お忙しいことと存じますが万障お繰り合わせの上、ご出席頂きますようご案内申し上げます。

【新春セミナー】

主 催 : (社)京都府情報産業協会 / 京都府中小企業技術センター

後 援 : (財)京都産業21

1. 日 時 平成23年1月18日(火) 午後4時 ~ 午後5時30分 (受付:3時30分~)
2. 場 所 平安会館 2階 白河の間 (上京区烏丸上長者町上ル・御所中立売蛤御門前)
3. 内 容 演 題 : 「京商家に伝わる食のならわし ~江戸時代の先人たちの暮らしに学ぶ~」
講 師 : 杉本 節子氏 (料理研究家、財団法人奈良屋記念杉本家保存会事務局長)

【講師プロフィール】

京都市生まれ。杉本家九代目の次女。京都文教短期大学家政学部卒業後、大阪あべの辻調理師専門学校を卒業。その後、フランス料理研究科に師事、フランス料理専門情報誌編集、フリーライター、食品メーカーのメニュー開発などに携わる。

同財団では一般見学コース「京町家くらしとお番菜」を開設しており、同家に伝わるくらしとお番菜について、案内役と料理を担当する他、女性誌などで料理提案を行い料理研究家として活躍。祇園祭のハレの行事食をはじめ、同家と京都に伝わる伝統食を継承している。

4. 参加定員 100名
5. 参加料 無料
6. 申込方法 京都府情報産業協会ホームページよりお申込下さい。
お申込は予定数に達するまで先着順に受け付け、「参加表」を発行します。
当日は「参加表」を印刷の上ご持参下さい。